北緯15°のデュオ（1991）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 105分
初公開日 1991/03/23
公開情報 『北緯１５°のデュオ』の上映を成功させる会

【解説】
根本順善が脚本・監督を務めたドキュメンタリー・タッチのドラマ。太平洋戦争の傷跡が残るフィリピンを訪れた俳優が、戦争で恋人を亡くした老女と旅をする姿を描く。音楽はみなみらんぼうが担当。
若くして命を落とした特攻隊員のことを深く知るため、俳優の川谷拓三はフィリピンを訪れた。戦争で死んだ甥の墓参りをするために来たという日本人老女と知り合った川谷は、特攻隊による自爆攻撃が初めて行われたマバラカットへ向かう。老女の目的は甥の墓参りではなく、死んだ恋人の墓参りだった。二人の旅はさらに、セブそしてレイテ島へと続いていくのだったが…。

【クレジット】

監督	根本順善
製作	那須俊昭
プロデューサー	西岡弘善
脚本	根本順善
撮影	杉村博章
編集	境誠一
音楽	みなみらんぼう
助監督	福島正人
出演	川谷拓三
	阿部寿美子
	烏丸せつこ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.